

閉じる

印刷用ページ

授業科目名	科目区分	
英語音声学 I English Phonetics I		
講義題目	104540	
	年度	時間割
	2013	前期 金4
担当教員	単位数	教室
長井 克己[Nagai Katsumi]	1	
	対象年次及び学科	
	2～ 教育学部	

## 関連授業科目

英語音声学II

## 履修推奨科目

## 学習時間

講義90分 × 15回 + 自学自習

## 授業の概要

言語の本質である音声について、英語を主な教材として学ぶ。医学科の学生が骨や筋肉の名前を覚えさせられるのと同様に、プロの語学教師となる者は、調音器官の名称や、辞書で用いられる発音記号の暗記が必要となる。苦しいが頑張ること。

## 授業の目的

語学教師として必要な（１）正確な聞き取り、（２）明瞭な発音、（３）それらの指導法、を学ぶ。

## 到達目標

1. 母音と子音の正確な聞き取りと、丁寧な発音ができるようになる。
2. 発音記号の仕組みを理解し、使えるようになる。

## 成績評価の方法と基準

授業中の発表（30%）、課題演習（20%）、及び期末テスト（50%）の合計で単位を認定する。

実技科目であるため、口を動かさない受講者の単位は認定できない。

## 授業計画並びに授業及び学習の方法

- Wk 1 (April 12) Introduction to the course
- Wk 2 (April 19) Tutorial 1
- Wk 3 (April 26) The difference between speech and writing
- Wk 4 (May 10) Consonant voicing
- Wk 5 (May 17) Consonant place of articulation
- Wk 6 (May 24) Consonant manner of articulation
- Wk 7 (May 31) The IPA chart and mid-sagittal sections for consonants
- Wk 8 (June 7) Vowels
- Wk 9 (June 14) Airstream mechanism
- Wk 10 (June 21) Tutorial 2
- Wk 11 (June 28) Syllables and stress
- Wk 12 (July 5) Allophonic variations of voice
- Wk 13 (July 12) Allophonic variation of place
- Wk 14 (July 19) Term Exam
- Wk 15 (July 26) Follow-up / Discussion

## 教科書・参考書等

Rachael-Anne Knight (2012). Phonetics: A coursebook.  
Cambridge: Cambridge University Press. ISBN978-0521732444.  
¥3,125（生協にて購入）後期も続けて使用。  
音声教材としてBBCのe-learningを併用する。詳細は授業用ページに掲載。  
<http://www.bbc.co.uk/worldservice/learningenglish/grammar/pron/>

## オフィスアワー

金曜13:00-14:30（予定）。

## 履修上の注意・担当教員からのメッセージ

聴覚や構音に障害を持つ学生は履修前に必ず相談のこと。  
発表者はハンドアウトをA4モノクロ4ページ以内で作成し、前日の正午までにpdfファイルを添付したメールを [nagai@cc.kagawa-u.ac.jp](mailto:nagai@cc.kagawa-u.ac.jp) へ提出。

## 参照ホームページ